

製品名: ATF5 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00115

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 31 kDa; Observed MW: 31 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATF5
別名	ATF5; ATFX; Cyclic AMP-dependent transcription factor ATF-5; cAMP-dependent transcription factor ATF-5; Activating transcription factor 5; Transcription factor ATFX
遺伝子 ID	22809
SwissProt ID	Q9Y2D1
免疫原	ヒト ATF5 の合成ペプチド

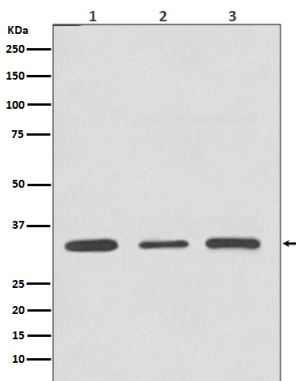
背景

ATF5 (活性化転写因子 5) は、cAMP 誘導性プロモーターに結合し、遺伝子転写に関与します。このタンパク質は、多くのウイルスおよび細胞プロモーターに存在する配列である cAMP 応答配列 (CRE) (コンセンサス配列: 5'-GTGACGT[AC][AG]-3') に結合します。ATF5 は、神経成長因子誘導性のニューロン伸長の阻害と神経新生の調節に役割を果たします。

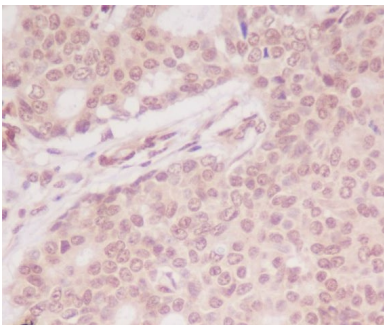
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



ATF5 抗体を用いた (1) Jurkat 溶解物、(2) 3T3 溶解物、(2) C6 溶解物中の ATF5 のウエスタンブロット分析。



ATF5 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳房の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。